

第5回 人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会 議 事 概 要

平成26年3月3日

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会事務局

1. 活用アクションプログラム等の進捗状況について

(1) 認識度を向上させる取り組み

①継続して取り組むこととされた。

(2) 情報プラットフォームの整備

①継続して取り組むこととされた。

(3) 伊那谷遺産を巡るガイドツアー等の開催

①継続して取り組むこととされた

2. 追加選定について

(1) 追加選定候補の公募結果

①選定基準を満たしているかなどを確認する一次審査結果により、応募のあった16件のうち、新規に選定することができる地域資源は9件、選定済みの資源と併せて追加更新することで対応が可能な地域資源は7件であることが確認された。

②追加選定候補の公募結果は、「公表資料－1 人と暮らしの伊那谷遺産の公募結果について」により公表することとされた。

③委員からの主な意見

- ・ 「伊那電車軌道（後の伊那電気鉄道）／Ωカーブ」については、歴史的な事実や土木的な価値を再確認し、説明資料を分けることも含め検討すること。
- ・ 「ふるさと美篤水の話」については、出版物ではあるが、子供たちが三峰川地域の治水や利水開発等を自ら調べて、将来に伝承していく意思が示された資料として、選定されたことが分かるよう、表現を修正すること。

(2) 追加選定リスト（原案）

①追加選定リスト(原案)で了承され、選定済みの3資源を追加更新するとともに、新たに9件の人と暮らしの伊那谷遺産を追加選定することが確認された。

②今後も引き続き選定数100にこだわることなく、地域の皆様からのご意見をお聞きしながら、逐次追加選定することとされた。

③追加選定した9件等を含む都合98件の追加選定リストは、「公表資料－2 追加選定リストの公表について」により公表することとされた。

④委員からの主な意見

- ・ 遺産の追加について、今後も継続して市民から気軽に応募できる仕組みを検討すること。

3. 語り継ぐ"濁流の子"プロジェクト行動計画について

①「語り継ぐ"濁流の子"プロジェクト行動計画(原案)」は一部修正して了承され、平成26年度から行動することが確認された。

②プロジェクトの進捗状況は、選定委員会等の場で逐次報告することとされた。

③「公表資料－3 語り継ぐ“濁流の子”プロジェクト行動計画」により公表することとされた。

④委員からの主な意見

- ・ 点数の多い写真や新聞記事などは、データ処理の方法等技術的な面を検討すること。
- ・ 著作者が複数いる出版物の場合、公開時の著作権の判断は難しくなる。具体的な対応担当や承諾の内容等、十分検討すること。
- ・ 公共財であることを提供者自らが宣言するような承諾の取り方を検討してはどうか。
- ・ 著作権については、書面で後々確認できるものを残しておくこと。